

残念！ 1部昇格ならず

2013.11.24(日)、刀根山高校にて男子部別戦 2部リーグFゾーンが行われました。

結果は、残念ながら1部昇格はなりませんでした。

対戦成績は以下の通りです。

天王寺 2vs0 富田林

天王寺 0vs2 刀根山

天王寺 0vs2 生野

初戦の富田林戦は、天高らしいセンター、レフト、ライトからの多彩な速攻が決まって相手をノーブロックにしてのスマートな攻撃で圧倒して取りました。

2戦目の刀根山は、レフト、ライト主体のオーソドックスなチームでしたが、

ボールがセッターに戻った時は、センターを中心の早いトス回しができていましたが、レシーブが乱れて単調なオープン攻撃になってくると、やはり、パワー不足でなかなか決まらないシーンが多かったと思います。表・裏両エースの調子は良く、特に裏エースは、多少乱れたトスをもろともせず、パワーあふれるスパイクで相手ブロックをぶち破っていたのが印象的でした。センター、ライトからはキャプテン、1年生も荒削りながら時折するどいAクイックを打ちこんでいました。リベロのレシーブはサーブレの精度もよく、非常に安定していました。



取って取られての展開で、天高も粘って 1セット目の20点までは追いつきました。20対20になった時点で、刀根山がタイムアウトで喝を入れ直し、その勢いで一気に押し切られてしまいました。2セット目はスタートで5点程先取され、最後まで追いつきましたが結局落としてしまいました。攻撃の多彩さで言えば、天高の方が勝っていたと思いますが、やはり、チャンスボールを生かし切れていなかったと思います。また、レシーブが乱れるとトスがエースに集中して、彼もレフト、ライトと時折、バックからも攻撃していましたが、相手ブロックにしっかりと付かれるとなかなか決めきれていなかったです。

2試合終わってセッターのひざ痛が再発したため、急遽、裏エースがセッター代行をやり、1年生が入ることになりました。裏エースは初セッターで、入った1年生も公式戦は初出場ということで暗雲が立ち込めましたが、途中経過では2部維持は確定的でしたので、近畿大会に向けた布石としてローテーション確認をして、最後の生野戦に臨みました。



急造セッターのため、得意のコンビネーションを使うこともできず、オープン、セミ 主体での攻撃でした。

トスのお見合いや精度も悪く、また、高いトスが多かったので、相手ブロックもしっかり付いてきた状況でアタッカーは打ちにくかったと思います。

今日は、対戦相手から考えて、うまくやれば上がった試合を取りこぼしたという印象です。

自分たちのバレーをやりきれ自信が持てるまでもっともっと練習して、近畿大会目指して頑張っ
てほしいです。

駒井先生、野川コーチお疲れ様でした。

美濃出君、寺島君はじめ、父兄の方にも応援に駆け付けていただき有難うございました。